

平成30年度の学校教育目標に対する学校評価を以下のように進めた。 ①保護者アンケート（12月に実施） ③児童アンケート（12月に実施）

学校教育目標	◎かしこく あたたかく つよく	進んで取り組む子 仲良く助け合う子 健康でたくましい子	深く考え豊かに表現する子 全ての命を大切に 最後までやりぬく子	重点目標 かしこく 進んで取り組む子 深く考え豊かに表現する子
---------------	-----------------------	-----------------------------------	---------------------------------------	--

学校教育目標	中期的目標	短期的目標	具体的な方策	評価指標	達成状況		分析	改善策	学校関係者評価
					中間評価	最終評価			
かしこく	よさ、可能性を伸ばし、自己肯定感を育てる学校	①基礎的・基本的な確かな学力の定着	ユニバーサルデザインの授業の推進	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	▼	児童の評価は◎である。保護者の評価が▼である。	学校の取組を更にわかりやすく伝える必要がある。	項目ごとのご意見ではなく、学校の様子や学校評価結果全般にわたってのご意見をいただいた。 ○LGBTについて、性に限らず、多様な個性の理解につながるといいと願っています。 ○「かしこく」に関する自己評価が低くなっていることについて ・今日、書く活動をしていた5年生の授業を参観した。みんな生き生きとしてよかったが、なぜ自己評価では低いのが不思議だ。 ・今日のような授業が自己肯定感を高めることにつながっているのではないか。 ・厳しい目線で文をチェックするような指導になると難しいと思う。いい意味でおだてて次への意欲をもてるように取り組んでほしい。 ・意欲・思考・技能 という言葉を誰でもわかりやすい書き方にしたい方がいい。 ○いじめ対応について ・今回の学校の対応はよかった。真摯にオープンにし公平性があった。隠さず、みんなで解決しようとしてよかった。 ・今回は学校対応、保護者対応がよかった ・腫れ物にさわるようではなく、教師も友達も当該児童に言いたいことを言える雰囲気に対応してほしい。 ・低学年は、いろいろな意見、見方を構築している時、認識をしてもうまくできないのではないだろうか。 ○その他 ・低学年の子に先日、会釈されたことがあった。気持ちはあるのだと思う。 ・進学して、小学校時代のあいさつ指導が、と思いつくこともあるのではないか。 ・学芸会で笑顔が足りないのが気になる。そこもあいさつの一つだ。楽しみなさい、と指導してほしい。
			問題解決的な学習の重視	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	▼	児童の評価は○である。保護者の評価が▼である。	学校の取組を更にわかりやすく伝える必要がある。	
			基礎学力の定着	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	○	児童及び保護者の評価は○である。	今後も継続して更なる充実をめざす。	
			二小スタンダードに基づく学習習慣の確立	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	○	児童及び保護者の評価は○である。	学年による定着率の差がある。スタンダードの徹底をする。	
あたたかく	健康な心身と豊かな情操・心情を育む学校	②夢の素材を育むキャリア教育	二松タイムを中心としたキャリア教育の充実	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	○	児童及び保護者の評価は○である。	保護者への理解が図られるようになった。	
			自己肯定感を育てる指導の充実	児童及び保護者対象アンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	▼	児童の評価は○である。保護者の評価が▼である。	保護者の理解を得るために、子供とかかわる時間の確保に努める。	
			体罰の根絶	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	○	体罰調査では該当はなく、保護者の評価も○であった。	サービスの徹底と丁寧な聞き取りを継続していく。	
			いじめの根絶	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	▼	重篤ないじめへの発展もあり、保護者の評価も▼であった。	いじめの早期発見、丁寧な未然防止に努める。	
つよく	健康な心身と豊かな情操・心情を育む学校	①体力づくり健康づくり	二小スタンダードに基づく生活指導の徹底	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	◎	児童及び保護者の評価は◎である。	学習のスタンダードも作成する。	
			豊かな環境を活用した心を育む教育活動の推進	保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	◎	児童及び保護者の評価は◎である。	更に充実を図り、今後とも活用、維持に努める。	
			校内体制の充実	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	▼	児童の評価は◎であるが保護者からの評価は▼であった。	保護者への説明が必要である。	
			合理的な配慮に基づくインクルーシブ教育の推進	児童及び保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上	—	▼	児童の評価は◎であるが保護者からの評価は▼であった。	保護者への説明が必要である。	
			学校便りやホームページを活用した情報発信	保護者対象のアンケートによる肯定的な評価の割合が80%以上		◎	保護者の評価は◎である。	更に充実を図り、今後とも活用、維持に努める。	

到達の指標 A 児童90%・保護者85%以上◎ B 80%以上○ C 80%未満▼